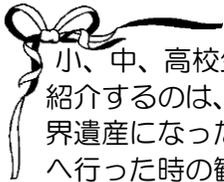




発行・カトリック水巻教会
 編集・広報委員会
 遠賀郡水巻町頃末南1丁目35-3
 〒807-0025
 TEL 093(201)0680 FAX(201)7354
 第375号

夏休みの思い出・崎津集落

世界遺産巡礼記



小、中、高校生にとっては、残り少なくなった夏休み。宿題は、できているかな。今回紹介するのは、樽角樹祈(たるかどたつき)くんが8月4、5日に家族旅行で、今年世界遺産になった「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連資産」の一つ天草の「崎津集落」へ行った時の観察記です。なつやすみのしゅくだいのようにまとめたそうですので。紹介します。小学一年生で、全文ひらがな「、」は全く打たれていませんでしたので、読みやすくするため漢字、「、」を入れています。

崎津のむかし 「トウヤ」

ここは、海へとつながる家と家のあいだにある細い道です。しゅうらくにはたくさんあります。幅は90センチです。

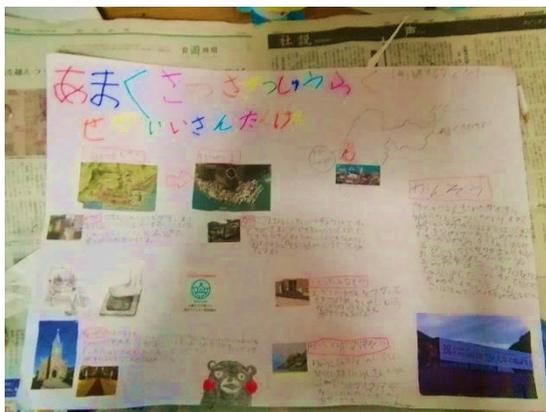
崎津のいま 「カケ」

ここは、りょうしさんのさぎょうばです。土地がせまいので作業しにくいので土地を広くするためにつくられたものです。たけやしゅろという植物で、つくられています。

きょうかい

うえの絵はふみえです。キリスト教がきんしされていたときに、しんじゃを見つけるためにつかわれました。そのあとに建てられたのがこのきょうかいです。たたみじきの古いきょうかいです。

木とコンクリートでつくられています。しりょうかんのみなとやむかしのりよかんをつかって、崎津のれきしやしんこうをしょうかいしています。シオラマもあったよ。



北九州地区信徒協・平和の集い・・・	2面
平和の集い・写真集・・・	3面
平和の集い・紹介・・・	4・5面
広報委員よりお願い・・・	5面
幼稚園から・・・	6面
教会学校より・・・	7面
お知らせ・8月のお客様・・・	8面

海上のマリアぞう
りょうさんの目印になっています。りょう
さんたちは、ふねのうえからマリアぞうを
見ておいのりしました。
かんこうちゅうしゃじょうから見えるよ。
崎津しゅうらくに行ったかんぞう
「しりょうかんみなとや」のジオラマがおも
しろかったです。ぼくは、ジオラマが好きな

のでおもしろかった。きょうかいの中がきれ
いだったです。シスターにかにをつかまえて
もらいました。とてもたのしかったです。
おみやげは「こっばもち」をかってもらいま
した。できたてなので、やわらかいもちでし
た。さつまいもでつくったこっばもちでした。
おすすめです。

北九州地区信徒協 平和の集い

==平和講演 および 取組紹介==
広報 三谷

2018年北九州地区信徒協 平和の集い
が小倉教会で開催されました。基調として、
湯川教会司祭、深堀勝人神父の平和講演、そ
れに続いて、ポリビアの障害児者のために活
動されている聖マルティンの家の野原さん
と現地青年による講演と自作の歌の披露が
なされました。

次に、北九州地区内の活動紹介(取組発表)
として、ダルク(薬物依存からの脱却支援)、
召命を求める会、抱僕(北九州ホームレス支
援)、サラーム(パレスチナの女性支援)、キ
リスト者九条の会、の発表がありました。今
年は、取組発表は残念ながら、一概に短い
ものでしたが、その替わり、ポリビア支援の
紹介が充実していました。当紙面にて、基調
講演以外はそれのみを取り上げます。

深堀勝人神父の講話 平和講演

「私は小神学校時代、司教様に、年に2回ほ
ど、挨拶に行くことがあった。ある折に、司
教様が、『平和とは秩序の中の静けさかな』
と言われた。」・・・この思い出に始まり、そ

のときは、その文言の意味がわからなかった
が、年齢を重ねて自分も同じこと(平和とは
秩序が在ってのもの、平和とは静けさがあっ
てのもの)を感じ始めたと言われ、具体的な
例を挙げられました。

癌の末期患者のホスピスに、多種の宗教者
が揃って、心の平安を与えようとしていたこ
と。主の平和ということばは、ミサでも常に
唱えられるが、そもそも、イエス様が語られ
たこと。

そして、アシジのフランシスコの平和の祈
りの解説がなされ、特に愛されることよりも
愛されることが力説されました。ところが、
それに想起されるものとして、ご自身、保育
園長をされている保育園で、子供を朝7時か
ら夕方7時まで預ける家庭があり、子供のこ
ろ愛されることの経験が不足だ、人として生
まれたらいっぱい愛されるべきものだ、との
言葉が述べられました。

最後に、北九州地区の諸活動(取組発表)
20数件、の充実に敬意と称賛を送りたいと
締めくくられました。

「2018年平和の集い」写真集です。



平和基調講演の
深堀勝人神父



野原さん、ポリビアの青年たち



自ら作詞作曲、歌唱された
ポリビア青年・ローナルさん



奉納された平和祈願の千羽鶴



最後に歌われたエミリオさん

平和の集い 紹介 No.2

ボリビアの障害者支援、聖マルティンの家 野原昭子さんと現地青年2名

平和講演の後、“ボリビアの障害者支援(エルピス会)”の援助で、現地で活動されている野原昭子さん(水巻教会の依靖子さんの妹様)、および同時に来日されたボリビアの2人の青年が紹介されました。

以下は野原昭子さんの話:私は南米ボリビアで、20年以上、障害児者と向き合ってきました。今回、2人の青年を伴いましたが、そのうち一人は、車椅子の不自由さを乗り越え、ギターを伴奏に感動的な歌を作詞作曲し、美声で歌うローナルさんです。

彼は一昨年、彼が大学に行きたいと言いました。私達は、お金を工面し、彼を大学に進学させることができました。

しかし、大学に通ってみると、(現在の日本の様に障害者用の補助施設もなく、遠慮して介護者を頼むこともできず)、朝早くから大学に行くが、日中、トイレに行けないので、朝食も食わず、昼食も食わず、体がぼろぼろ。もう勉強もできない。そこで、彼は大学を辞めました。しかし、その年の8月、再び彼は大学で勉強がしたいと言います。そこで、私は言いました。「いいよ、しかし費用は全額自分で出しなさい。」

彼は行かないと思いましたが、彼は行く手筈をしました。何をしたか。1日の交通費(タクシー代)は15ドル(1500円)。しかし日本の価値では1.5万円にあたります。彼は、路上で歌い、さらに土曜と日曜、店で歌って稼いだのです。

彼の歌詞を聴いてびっくりしました。

これこそ、隣人の歌です。

僕は障害を持っている。耳が聞こえない人を偏見で見ないで欲しい・・・、という歌。

2つ目の歌は、「耐えきれない」と始まる自分の障害への恨みに始まりますが、神様への感謝に終わるもので、後で紹介されます。3つ目は、墮胎を非難するもの。生まれてくるはずの、僕を、生まれないものにするなんて。4つ目の歌は、自分を捨てたお母さん。しかし、そんな人に向かって「あなたは苦しいんだ。そんなに心配しないで。」そんな気遣いがあります。そんな人の身になって、彼は歌っているのです。

2月に大洪水があったとき、肺が半分しかない彼は、ほこりが入って死にそうになって、歌えなくなった。そしたら、収入を得ることができず、大学にいけなくなる。しかし、歌えなくても、CDを作って交通費を工面した。そんな中で、作られた歌を聴いて下さい。

「力をください」

作詞作曲 ローナル・ケンタ・エステン
ソーラ

僕：僕の人生には、もううんざり。

どうなってもいい。生きる価値もない。

神様、どうか、僕に力を与えてください。

僕がどんなに悲しいか、わかっていない。

僕の姿を見られるのは、苦痛なんだ。

僕の問題、トラブル、全部、話すなら、全くもう泣きたくなる。

僕は歩けないんだ。僕の人生は、よくなるばかりか、困難なことばかりさ。生きる価値も

ない・・・。

神様：私はいつもそばにいて、
いつも、君に力を与えて・・・。
子供よ、私とは結びついているのだよ。
これは君への試練だよ、
困難に立ち向かうんだよ。
私もそんな君を見るのは辛い。
ただ、私を信じなさい。

幸せになれるよ。

僕：僕が悪いことをしたというの？
なぜ、神様、僕に罰を与えるの？
どうして、困難を与えるの？・・・

神様：君が生まれた時から、君を育てた。
その時から、君のそばにいるよ
君が悲しい時、私は、ここに。
誰もそばにいないときも、
子供のときから、いつも、君を見守っている。
君に、祝福を与えている。

友達だから、いつも君のそばにいるよ。
人生の罰ではなくて、生きる試練なんだよ。
サッカーの選手になってほしいけど、
あなたには、芸述というもうひとつの
才能を与えた。

僕：神様、ごめんなさい、
この才能を頂きます。

以上が、野原さんによる日本語訳の紹介で
した。次いで、実際に、驚くべき美声で、ロ
ーナルさんが、この歌を歌いました。

また、最後にもう一人の青年（現地職員）
エミリオさんも、民族楽器チャランゴ（ギタ
ーの類）を弾きながらの歌（神様に祝福を）
も披露されました。御一同は、15日、水巻
教会にも来て頂き、そこで私の隣人とは誰か
について、話をして頂きました。

広報委員よりアンケートのお願い

最近の「からしだね」、少し変わった……?と、思ってみていただける読者がいたら幸いなのですが！分かりやすいのが、「からしだね」のトップ紙面。神父様のメッセージを2面に移動させ、トップを時の話題を中心とした編集紙面にした事。それと同時に李神父様の呼びかけもあって小、中、高校生、青年たちに焦点を当てた紙面を厚くしたことです。

「からしだね」は創刊から30年を越えました。紙面の構成、内容等々、幾度か大きく変わりましたが、ここ近年紙面も成熟、ややマンネリの声も聞かれました。そのマンネリを破ろうと企画したのが、先の2つの変化です。ただ、この変化を読者の皆さんがどう見ておられるかが、広報としてはそこが一番知りたいところです。

また、ほかの企画も模索中なので、皆さんから徴収したいと考えております。そこで、「からしだね」のあるべき姿を模索するため、アンケートを実施したいと考えています。

現在、その素案作りを行っており、9月の「小教区委員会」で内容を検討、10月号には、皆さんへ配布つもりです。一家に一枚ではなく、個人単位で、アンケートを配布したいと考えています。ご協力、お願い致します。



水巻聖母幼稚園 マリア子どもの家 9月のお知らせ

いつも皆様のお祈りとお支えいただき感謝申し上げます。

<水巻聖母幼稚園>

去る8月3日、水巻聖母幼稚園を卒園した小学1年生から6年生の子ども達を対象とした同窓会が行われました。

ゲームや幼稚園見学、ビンゴなど楽しい時間を過ごしました。幼稚園見学では、懐かしい保育室に入り、モンテッソーリ教具を触りながら在園していた当時の事を思い出していました。大きくたくましく成長していた子ども達。次に会える日が、待ち遠しい限りです。



夏休みの間に、冬野菜の種まき準備として、畑の整地を行いました。ブロッコリーやレタス、ニンジン等を植える予定です。

「交通安全教室」

折尾警察署の方が来園して指導していただきます。未就園児の皆さんも参加出来ます。

- ・日 時：9月7日(金) 10:30~11:30
- ・場 所：水巻聖母幼稚園 2階ホール
- ・予定が変更になる場合もあります。事前に予約をして下さい。

Tel:093 201 9559 e-mail: ContactUs@mizumakiseibo.ed.jp

<マリア子どもの家>

酷暑の8月もマリア子どもの家の園児たちは元気いっぱい！毎日水遊びをして楽しい夏を過ごしました。

入園から4ヶ月。食事やお祈りの時には小さな手のひらを合わせるかわいい姿が見られます。

2018年度は12名でスタートしましたが、次年度は19名までに増員予定です。ご希望の方は、お問い合わせください。

マリア子どもの家 Tel:050 5212 7759

HP: 水巻町マリア子どもの家

水巻聖母幼稚園・マリア子どもの家

園長 シスター松川明子

教職員 一同

子供たちの明るい声と笑顔が永遠につづく教会を夢見て・・・

“子供が少ない”どの教会もこの現象にさみしさと不安を抱いているのではないのでしょうか・・・水巻教会も例外ではありません。教会で中高生も含む子供たちの姿を見る機会がめっきり減ったと思って久しいものです。

なんとかして教会に子供たちを参加させたい！そうは言っても教会に子供自らが来るということはなかなか期待できません。その前に子供の親世代の信者さんが、信仰の喜びのもとと自分の子供たちと共に教会に足を運んでくれることが望まれます。

どうか皆さん、ご自分のお子さん、お孫さんに今一度お声かけされてみてください。

現在、教会学校に出席してくれている小学生は2～3人です。皆さんご存知のように山田蓮くん一人で侍者の大役を担ってくれています。このように少数でありながらも教会に来てくれる子供がいるというのは本当に感謝すべきことです。私たち大人は子供たちの姿を見るだけで、心にエネルギーをもらうことができます。この大切な子供たちにとっても、教会が楽しく、心がおだやかになる場所となるようにしたいものです。

聖書や教会の勉強だけでなく、時には外へ出て遊んだり、いろいろなイベントを通して、大人も（おじいちゃんも、おばあちゃんも）一緒に信者として楽しく成長していきたいものです。信者の皆さん、老いも若きも教会学校の活動に遠慮なくご参加ください！

教会の将来に希望が持てるように！





★敬者お祝い会★

日時：9月16日(日)

場所：水巻教会

今年は、敬者のお祝い会をパーティー形式で行い、みんなでお祝いしたいと思います。お手伝いできる方は、ご協力ください。

また、ミサ中に希望者の方に、病者の秘跡を行います。

50名以上の方が、見えられました。

お手伝いいただいた、久保園さん、大塚さん、松永さん、岩崎さん、大原さんありがとうございました。

来年も皆様のご協力、よろしくお願い致します。

★特別寄付★

次の方よりご寄付をいただきました。

遠賀地区 用澤エイ様

ありがとうございました。

★平和の集い献金★

8月5日(日)

7,300円

ご協力、ありがとうございました。



【帰天】安らかに

◇ 8月6日

用澤 邦雄さん(遠賀地区)

★お盆の納骨堂について★

8月13日、14日、15日の3日間で



5日

☆李神父様のお母さま(宋姫仙・ソン フィ ソンさん)が、来られました。お若い容姿で、「まるでお姉さん」と、もっばらの評判でした。

☆西日本豪雨で被害が大きかった広島県のボランティアを終え、福岡入りした三重県に住む上杉清治さんが、いらっしゃいました。カトリック新聞に載った水巻教会のボランティア活動の記事を読み立ち寄られたそうで、機会があれば、水巻教会の活動に参加したいとのことでした。

12日

☆平和の集いに参加したポリビア障害者支援エルビス会の野原昭子さんと同胞2人がこられました。詳細は2面以降のページ。水巻教会には「平素より、温かい支援と援助を感謝しています」と挨拶されました。

19日

☆聖母の騎士修道会から松尾豊樹修道士が見えました。(遠賀地区・松尾定五さんの長男)体格がよくなり、ちょっと見誰かわからぬほど。でも、やはり豊樹君(失礼)でした。